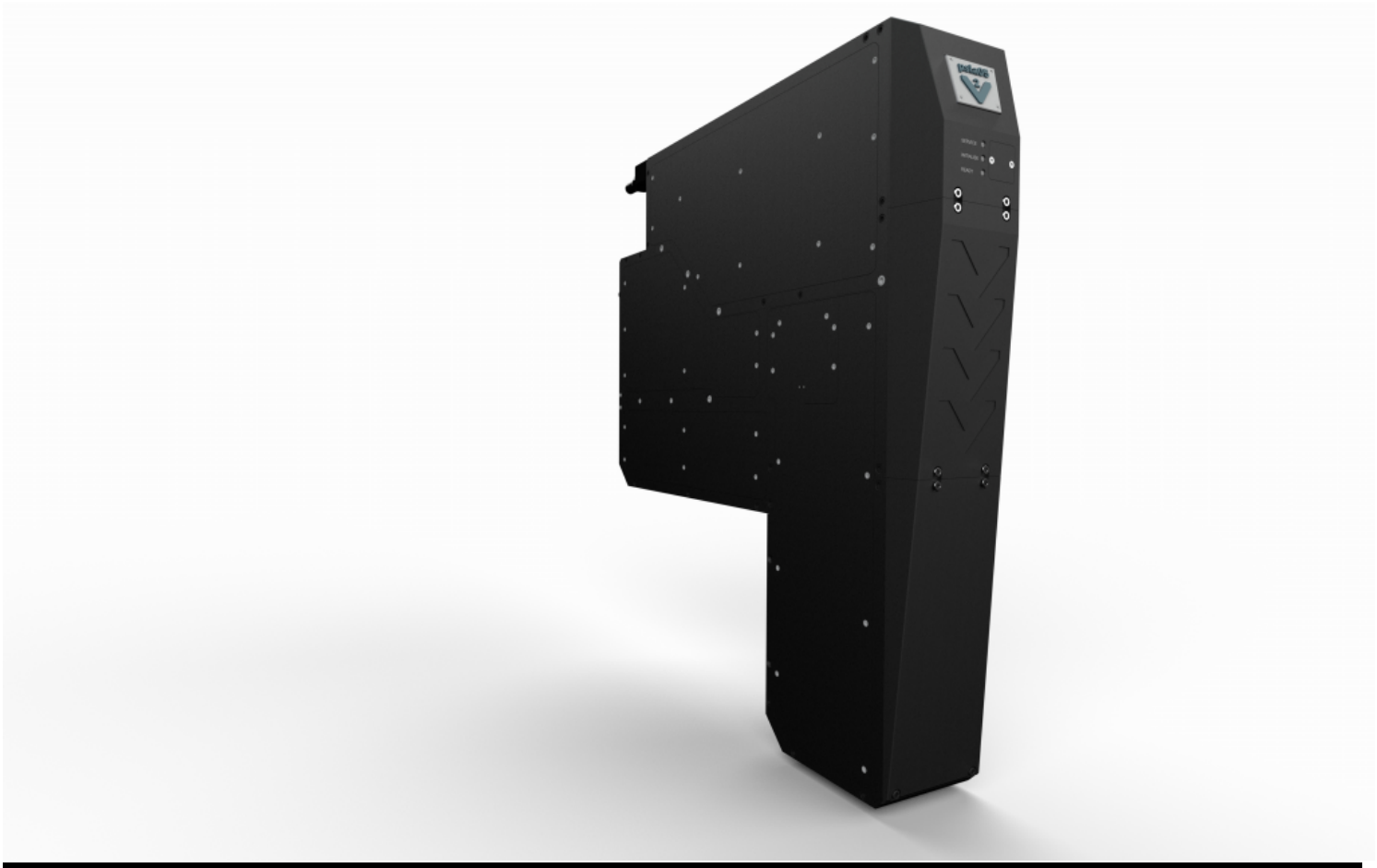
新しいマイクロSLA:積層造形における微視的な飛躍

Posted on 8月 31, 2022



革新的な20年間のビジネスでいくつかの大きな技術的飛躍を遂げたビジテックは、現在、超微細解像度アプリケーション用のフォトヘッドを展開しています。この新しいμSLA (マイクロSLA) は、微視的ではありますが、積層造形業界にとって大きな飛躍を遂げています。

LUXBEAM® リソグラフィーシステム (LLS) とLUXBEAM® ラピッドシステム (LRS) により、このサブシステムの革新者は、PCB半導体、積層造形業界の顧客向けに、パワー、スループット、信頼性を最適化するフォトヘッドハードウェアおよびソフトウェアソリューションを提供してきました。

確かな遺産

最先端の生物医学、マイクロ電気機械システム (MEMS)エレクトロニクスおよび半導体業界向けのその他の積層造形アプリケーションでは3Dプリントされた部品の超微細解像度と量産能力が必要となります。ビジテックは、LLSのフォトヘッドの数十年にわたるノウハウを適用することにより、このニーズを満たすことのできる積層造形用の新しいμSLA製品ラインを開発しました。単一のμSLAシステムでは、世界クラスのソフトウェア、光学、機械の組み合わせを使用して、スタッキングされた複数のフォトヘッドが細部にまでこだわって構成されます。

2011年の初回リリース以来LLSの製品ファミリーのフォトヘッドは世界中で何百万時間もの稼働時間を蓄積し、24時間年中無休の稼働を要求する厳しい生産環境で、エレクトロニクス産業向けのPCBカードやその他の製品を製造しています。実績のある信頼性に優れたビジテックでは、同様に、産業用アプリケーションでの時間テストに耐えるようにμSLAを装備しています。

複数のメリット

5ミクロンのネイティブピクセルピッチの並外れた解像度に加えてLLSの製品ファミリーから引き継がれた利点には、複数の波長 (365-405nmキャリブレーション可)、ビジテックのサブピクセル化技術LAMA PROソフトウェアパッケージ (LUXBEAM® 積層造形アプリケーション) が含まれます。

μSLAは、ビジテックの革新的なLRSラインナップに加わり、従来の固定式およびスクロールUVIR光学エンジンに付随します。

ご使用のマイクロプリントアプリケーションをサポートする方法については、当社までお問い合わせください。

お問い合わせ